

監査報告書

令和5年3月9日

学校法人二戸学園

理事長 石 山 哲 殿

学校法人二戸学園

監事 宇 佐 見 方 宏



監事 石 崎 秀 明



私たち監事は、私立学校法第37条第3項及び学校法人二戸学園寄附行為第16条の規定に基づき、学校法人二戸学園（以下「法人」という。）の岩手保健医療大学附属幼稚園の監査を行いましたので、その結果を報告いたします。

1 日 時 令和5年2月27日（月）

(1) 10時00分から12時00分

(2) 13時00分から15時00分

(二戸市堀野字東側地区の園舎の視察を含む)

2 監査の方法

幼稚園担当者と面談し、現物の実査、関係書類を確認する方法で行った。

3 監査の対象者

附属幼稚園長 平 船 しずか

附属幼稚園事務員 佐 京 諒

内部監査室長 児 玉 清 隆

4 監査事項

- (1) 岩手保健医療大学附属幼稚園に係る内部監査室の監査結果の検証、協議
- (2) 岩手県ふるさと振興部学事振興課総括課長による実地調査の把握と改善状況の検証
- (3) 資金まわりの監査

5 監事の意見

- (1) 「岩手保健医療大学附属幼稚園に係る内部監査室の監査結果の検証、協議」について
 - ・内部監査室の監査の結果を検証、協議した結果、内部監査室の監査は適切に実施されている。
 - ・内部監査室指摘の堀野字東側地区の園舎の利用方法（取壊し等も含む）について、今後本格的な検討が必要である。
- (2) 「岩手県ふるさと振興部学事振興課総括課長による実地調査」について
 - ・岩手県ふるさと振興部学事振興課総括課長による実地調査の結果を把握し、「早期に改善を要する事項」及び「指導事項」を確認した。不備の書類は整備されたこと、処理誤り（規程と異なる通勤手当の支給）、予算超過の支出（消耗品費等）については、複数人でのチェック体制を整え、防止していただきたい。
- (3) 「資金まわりの監査」について
 - ・当日、現金実査を実施した結果、現金帳簿残高と現金在高は一致し、適切になされている。
 - ・2月の保育料収入が現金で649,070円、金庫に保管されていた（なお、保育料は月の10日から26日まで随時現金持参される）。リスク回避（盗難・現金事故防止）等の観点から、一定額の現金を超える資金は都度に銀行へ預けるのが望ましい。

- ・入園者の台帳と保育料等納付金台帳と照合した結果、令和5年2月入園の2名の園児に対する請求漏れがあり(当月分を当月10日に請求書を発行し、当月26日までに入金される)、監査当日、未納であった。債権管理の観点から、都度に請求・収納する体制を整える必要がある。

以 上